



議員 吉勢秋の 21 議員さん

さんむ医療センターについて

問 さんむ医療センターの建て替え整備に係る、用地の面積について伺います。

答 保健福祉部長 建て替え整備に係る開発区域面積は、道路、水路等の国有地を含めて、全体で3万4874㎡です。また、用地買収面積については、約3万3000㎡を予定します。

問 用地の地権者への説明状況について伺います。

答 保健福祉部長 個別に地権者を訪問し、建て替え整備事業の概要説明を行い、ご理解と用地買収へのご協力をお願いしました。また、令和2年2月に、病院において地権者および近隣住民への説明会を実施しました。

問 建設予定地は農地の除外申請手続が必要となりますが、重要変更となるのか伺います。

答 経済環境部長 土地収用法第3条第24号の公共の利益となる事業の公的医療機関に該当するため、軽微変更として手続を進めています。

問 農地法5条（所有者以外が農地を農地以外のものにする場合）の許可について伺います。

答 農業委員会事務局長 今回の事業については、土地収用法の事業認定にとどまる予定と聞いていますので、農地転用申請は必要となります。

問 今後の建設工事について伺います。

答 保健福祉部長 開院を令和6年5月に予定しており、工事および開院準備期間等から、令和4年7月に工事着手を予定しています。

市有地について

問 市有地で利用していない空き地件数と面積について伺います。

答 財政課長 普通財産で未利用の土地は、29件、2万5867㎡です。

問 未利用地は普通財産に切り替え、市民の理解を得て、売却の方向で検討してはどうですか。

答 市長 現在、市有財産の売却や民間提案制度等の事例調査を行っており、公売制度等についても制度化できるよう検証していきたいと思えます。今後、未利用地の売却等を進めるこ

とにより、管理費用の削減や財源確保に取り組んでいきたいと考えます。

問 利用頻度の少ない施設は精査し、他の施設との統合を積極的に進めるべきだと思えますが、どうですか。

答 市長 市公共施設個別施設計画では、各施設の集約化や廃止等の具体的な将来の方向性をロードマップとともに定めているため、今後は本計画に基づき、施設の再配置を進めていきたいと思えます。

問 教育関係施設も借地が多いが、どう考えているか伺います。

答 教育長 将来的には、施設的位置や老朽度、借地等の財産面も含め、市公共施設個別施設計画に基づいて、施設の再配置を視野に入れた統廃合を進める方向で検討していきたいと思えます。

交通安全対策について

問 山武警察署管内の過去3年間の交通事故件数について伺います。

答 市民部長 平成30年は136件、令和元年は130件、令和2年は104件であり、そのうち、自転車に関係する交通事故は、平成30年は26件、令和元年は25件、令和2年は15件です。

問 中学生の自転車通学者について伺います。

答 教育部長 市内中学校の自転

車通学の生徒数は、平成30年度は1084人、令和元年度は1068人、令和2年度は1020人です。

問 自転車保険への加入推進方法について伺います。

答 教育部長 新入生説明会で、加入の必要性について説明するほか、各家庭への資料配布や学校だよりへの掲載を通じて、加入を促進しています。

問 自転車損害賠償保険の加入促進について、平成28年第1回定例会で質問しましたが、検討状況を伺います。

答 市民部長 平成28年10月に「千葉県自転車車の安全で適正な利用の促進に関する条例」が公布され、翌年に施行されました。本市では本条例に基づき、保険加入の促進に向けた広報紙への掲載、中学生の保護者や駅前自転車駐車場利用者へのチラシの配布などを行っています。

問 いつ加害者となるか分からない交通弱者のためにも、本市において保険加入を義務化してはどうですか。

答 市長 県の条例は、市民も含む県民が安心して暮らせることのできる地域社会の実現に寄与するために制定されており、県でしっかりと対応していたいただきたいと考えています。

